

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード	182	課コード	0403	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	石けん利用の推進		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	環境経済部・商業観光課	
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市				
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	1人 (換算人数 0.1人)				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初) 2,421千円 (うち人件費 880千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	11102	重点プロジェクトへの位置づけ	重点1	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	手賀沼の水質を改善するため、下水道の整備や早期接続の促進、高度処理型合併処理浄化槽の設置補助など、生活排水に対して適正な処理を行うための取り組みを推進します。また、降雨に伴い道路や市街地から流入する汚濁負荷の削減を図るため、国に対し負荷対策に関する調査研究の推進と効果的な対策の促進を働き、我孫子市石けん利用推進協議会委員により石けん利用の推進をおこなうため、「消費生活展」など各種イベントにおいて、安全な石けん利用推進をおして環境改善の啓発を行う。			事業目的	石けんの利用をとおして、私たちの生活と環境との関わりに関心を持ってもらい、手賀沼浄化など環境改善につなげる。				
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	石けん利用の推進として、産業まつり、消費生活展、石けんミニ講座などのイベントへの参加により啓発活動を行う。				
					当該年度活動結果指標	呼びかけをした人数	単位	名	想定値 3,000 実績値	
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値 (6) 目標値	
当該(開始)年度	イベントや講座を通して石けんの安全性や、使い方の方法を伝えていく。				直接	イベントや講習会に参加した人数		人	2,413 3,000	
3年後	同上				-	同上			0 3,000	
最終(概ね5年後)	同上				-	同上			0 3,000	
(7) 事業実施上の課題と対応	石けんの利用を広めるため、学習会やイベントで楽しく学べるよう実験等を取り入れた体験型の講習会を行い幅広い年代層に啓発を行う。				代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			対策審議会委員報酬 推進協議会委員報酬等 消耗品他 嘱託職員人件費	39 70 267 440		対策審議会委員報酬 推進協議会委員報酬等 消耗品他 印刷製本費 嘱託職員人件費 一般事務費	39 66 273 11 977 175		対策審議会委員報酬 推進協議会委員報酬 消耗品他 印刷製本費 嘱託職員人件費 一般事務費	39 70 273 11 1,100 175
		予算(済)額	合計	816	合計	1,541	合計	1,668	合計	1,668
		国庫支出金 補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%
県支出金 補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
起債 充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	
一般財源	816	一般財源	1,541	一般財源	1,668	一般財源	1,668	一般財源	1,668	
その他の財源	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0
(9) 財源内訳	換算人数(人)	0.1	換算人数(人)	0.1	換算人数(人)	0.1	換算人数(人)	0.1	換算人数(人)	0
(10) 人件費等	正職員人件費	880	正職員人件費	880	正職員人件費	880	正職員人件費	880	正職員人件費	0
	嘱託職員報酬額	440	嘱託職員報酬額	977	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0
	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0
事業費(予算(済)額+正職員人件費)	1,696	事業費(予算(済)額+正職員人件費)	2,421	事業費(予算(済)額+正職員人件費)	2,548	事業費(予算(済)額+正職員人件費)	1,668	事業費(予算(済)額+正職員人件費)	1,668	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	0.57千円/名		0.81千円/名							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	石けんの利用をとおして、私たちの生活と環境との関わりに関心を持ってもらい、手賀沼の水質浄化など、環境改善につなげる必要がある。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ●②自治体である市が推進すべきである (理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される ■市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ●⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		市民との協働で効果が図れる。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している ■③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>		手賀沼の浄化を目指す。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (人)	目標値 (b) (人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	2,413	3,000	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (人)	達成率 (%) (f/b × 100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率 (%)		<削減の内容>		<超過理由等>				
△42.75									
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	123.92	単位 費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (183), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for 28, 29, and 30 fiscal years.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進) and a space for comments.

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード	184	課コード	0403	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	商業活性化ビジョンの推進		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	環境経済部・商業観光課			
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市						
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.2人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	3,770千円		当該(開始)年度	(当初)	1,760千円 (うち人件費 1,760千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)		
	⑧施策の位置づけ	施策コード	21101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名) 我孫子市商業活性化ビジョン		
(2) 目的	施策目的・展開方向	地域に密着した商業の活性化を図るため、個店の専門性の強化や我孫子市ふるさと商品の開発などによる特色ある商店づくりや、買い物しやすい環境づくりなど、事業者が市民、農業者などのさまざまな主体と連携しながら、消費者ニーズにあった新たな商業展開が行えるよう支援します。また、我孫子の観光資源をいか			事業目的	我孫子市商工会や事業者と共に商業活性化策を検討・実施し、商業の活性化を図る。						
(3) 事業内容	内容	我孫子市商工会・事業者・市で構成される「商業活性化ビジョン推進委員会」のなかで、経済情勢の変化に対応した商業活性化策を検討・実施する。			当該年度執行計画	○商業活性化ビジョン推進委員会による商業活性化策の検討・実施 ○「商業活性化ビジョン第五期事業推進計画（平成27年度～平成29年度）」の推進 ○「商業活性化ビジョン第六期事業推進計画」の策定						
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標	単位	回	想定値	5		
当該(開始)年度	事業推進計画に位置付けた事業を着実に検討・実施する。				間接	事業推進計画に位置付けた事業の実施割合	%		(5) 現況値	100		
3年後	事業推進計画に位置付けた事業を着実に検討・実施する。				間接	事業推進計画に位置付けた事業の実施割合	%		(6) 目標値	100		
最終(概ね5年後)	事業推進計画に位置付けた事業を着実に検討・実施する。				間接	事業推進計画に位置付けた事業の実施割合	%			100		
(7) 事業実施上の課題と対応	より効果的な商業活性化策を検討するため、我孫子市商工会や事業者のほか、消費者や学生、市民団体等と連携し、新たな視点を取り入れていく。				代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成28年度		平成29年度			平成30年度		平成31年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	実績値(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			商業活性化ビジョン推進委員会開催			商業活性化ビジョン推進委員会開催					商業活性化ビジョン推進委員会開催	
		予算(済)額	合計	0	合計	0	合計	0	合計	0		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0			
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0			
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0			
	一般財源		0		0		0		0			
	その他の財源	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0			
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.2		0.2		0.2		0.2			
	正職員人件費		1,760		1,760		1,760		1,760			
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0			
	臨時職員賃金額		0		0		0		0			
	事業費(予算(済)額+正職員人件費)		1,760		1,760		1,760		1,760			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			352千円/回		352千円/回							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	我孫子市の商業を取り巻く情勢が目まぐるしく変化しているなか、実情に合ったより効果的な商業活性化策を展開するためには、市単独ではなく、商工会や事業者、消費者等と連携を図ることが必要不可欠である。本事業は、市の商業振興の基本計画である「我孫子市商業活性化ビジョン」を推進するため、我孫子市商工会・事業者・市で構成される「商業活性化ビジョン推進委員会」により、具体策を検討・実施するものである。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ●③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		商業活性化ビジョン推進委員会は商工会、事業者等で組織し運営している。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (%)	目標値 (b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (%)	達成率 (%) (f/b × 100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託 <削減の内容>		実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	5.68		●①単年度の指標：目標値 × 費用単位 / 事業費 ○②複数年度の指標：(目標値 - 現況値) × 費用単位 / 事業費		実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード	187	課コード	0403	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業 商工会育成事業	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	環境経済部・商業観光課					
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市							
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	5人 (換算人数) 0.4人							
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	12,160千円		当該(開始)年度	(当初)	15,680千円 (うち人件費 3,520千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)		
	⑧施策の位置づけ	施策コード	21102	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	我孫子市商業活性化ビジョン	
(2) 目的	施策目的・展開方向	商業の活性化を図るため、商工会や商店会などの商業団体が、市民、農業者などと連携しながら行う、地域に密着したイベントなどの活動を支援します。			事業目的	小規模事業者の経営指導やイベント等の地域振興事業に取り組んでいる我孫子市商工会の活動を支援し、市内の商工業の振興を図る。						
(3) 事業内容	内容	我孫子市商工会の活動を支援するため、補助金を交付する。また、情報交換及び連携を密に行い、市の商工業の振興に寄与する取り組みを検討・推進する。			当該年度執行計画	・補助金の交付：平成29年5月 ※年間を通して我孫子市商工会との連携を密に行い、市の商工業の振興に寄与する取り組みを検討・推進する。						
		当該年度活動結果指標	我孫子市商工会への加入率 (市内の事業所数/商工会の会員数)		単位	%	想定値	52.5		実績値		
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該(開始)年度	我孫子市商工会と連携し、市内の商工業の活性化を図る。				直接	我孫子市商工会への加入率		%	52.2	52.5		
3年後	我孫子市商工会と連携し、市内の商工業の活性化を図る。				直接	我孫子市商工会への加入率		%	0	53		
最終(概ね5年後)	我孫子市商工会と連携し、市内の商工業の活性化を図る。				直接	我孫子市商工会への加入率		%	0	53.5		
(7) 事業実施上の課題と対応				代替案検討	○有 ●無							
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成28年度		平成29年度			平成30年度		平成31年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	実績値(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			我孫子市商工会事業費補助金	12,160		我孫子市商工会事業費補助金	12,160			我孫子市商工会事業費補助金	12,160	
(9) 財源内訳	予算(済)額	合計		合計			合計		合計			
		国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	
		県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	
		起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	0	
		一般財源		12,160		12,160		12,160		12,160	12,160	
(10) 人件費等	事業費(予算(済)額+正職員人件費)	換算人数(人)	0.4		0.4		0.4		0.4			
		正職員人件費	3,520		3,520			3,520		3,520		
		嘱託職員報酬額	0		0			0		0		
		臨時職員賃金額	0		0			0		0		
		事業費(予算(済)額+正職員人件費)	15,680		15,680			15,680		15,680		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	304.47千円/%		298.67千円/%									

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	長期にわたる景気低迷の影響で、特に小規模事業者の経営において大変厳しい状況が続いている。こうしたなか、我孫子市の商工業の振興を図るためには、小規模事業者の経営改善指導やイベント等の地域振興事業を行っている我孫子市商工会への支援及び我孫子市商工会と連携した取り組みが必要である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容			
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ●④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他		我孫子市商工会の会員である事業者の自主的な活動 (イベント等) と連携している。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>			
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮			
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>			
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (%)	目標値 (b) (%)	目標値の妥当性のチェック			達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成		
	52.2	52.5	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である			実績値 (f) (%) 達成率 (%) (f/b × 100)		<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策			実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	○①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 ○③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 ○④民間委託			実績値 (g) (千円) 対事業費 (%) (g/c) × 100		<想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率 (%)		<削減の内容>			<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法			達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	0.33		単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値 × 費用単位 / 事業費 ○②複数年度の指標：(目標値 - 現況値) × 費用単位 / 事業費			<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード	193	課コード	0403	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	手賀沼周遊レンタサイクル・ミニSL事業		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	環境経済部・商業観光課			
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市						
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.15人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	9,376千円 (うち人件費 1,320千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)		
	⑧施策の位置づけ	施策コード	21201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)		
(2) 目的	施策目的・展開方向	商業や農業などの地域産業の活性化を図るため、豊かな自然や農地、歴史・文化など既存の観光資源に加え、新たな観光資源の掘り起こしを行い、それらを積極的に活用していきます。また、我孫子市最大の観光資源である手賀沼周辺では、観光客をさらに呼び込み、もてなす環境づくりに取り組み、交流人口の拡大に努めます。			事業目的	手賀沼周辺を訪れる観光客の利便性を確保するとともにレクリエーションによる体力増進の場を提供するためレンタサイクル・ミニSL事業により、交流人口の拡大を図る。						
(3) 事業内容	内容	営業日は4月1日から3月31日までの土曜・日曜・祝日（夏休み・春休み期間に平日営業あり）で12月から2月の3か月間は休業。手賀沼周遊レンタサイクル事業は、市内ステーションとして手賀沼公園・鳥の博物館・サイクルパーク我孫子南の3か所を実施。「手賀沼周遊レンタサイクル」として柏市で実施されている道の駅しょうなんや北柏ふると公園、アリオ柏のレンタサイクルと連携して基本乗り捨て自由とし、各ステーションの自転車の再配置は我孫子市が担っている、利用者の利便性を高めるとともに、利用者の増加にも繋がっている。ミニSL事業は、手賀沼公園内でミニSLを運行する事業である。			当該年度執行計画	平成29年4月～平成30年3月：レンタサイクル・ミニSL事業とも委託事業として実施する。						
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	日	想定値	114	
当該(開始)年度	手賀沼周辺を訪れる観光客のレンタサイクル・ミニSL利用者数				直接	利用者数	人			実績値	34,623	36,000
3年後	手賀沼周辺を訪れる観光客のレンタサイクル・ミニSL利用者数				直接	利用者数	人				0	36,000
最終(概ね5年後)	手賀沼周辺を訪れる観光客のレンタサイクル利用者数				直接	利用者数	人				0	36,000
(7) 事業実施上の課題と対応	ミニSL・レンタサイクルの利用者を増やすため、PRに努める。天候に左右されるため、週末悪天候が続くと利用者数が大きく変わる。			代替案検討	○有 ●無							
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度				
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	実績値(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			レンタサイクル・ミニSL委託料	7,572		レンタサイクル・ミニSL委託料	7,551				レンタサイクル・ミニSL委託料	7,494
			光熱水費	80		光熱水費	80				光熱水費	80
			修繕料	50		修繕料	50				修繕料	50
	消耗品費	10		印刷製本費	208				印刷製本費	208		
	電気引き込み工事	167		電気引き込み工事	167							
	印刷製本費	162										
	予算(済)額	合計	8,041	合計	8,056	合計	7,832	合計	7,832			
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0		
	一般財源		841		1,756		1,532		1,532			
	その他の財源	□特会 ■受益 □債務 □基金 ■その他	7,200	□特会 ■受益 □債務 □基金 ■その他	6,300	□特会 ■受益 □債務 □基金 ■その他	6,300	□特会 ■受益 □債務 □基金 ■その他	6,300			
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.15		0.15		0.2		0.2				
	正職員人件費	1,320		1,320		1,760		1,760				
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0				
	臨時職員賃金額	0		0		0		0				
	事業費(予算(済)額+正職員人件費)	9,361		9,376		9,592		9,592				
(11) 単位費用	事業費/活動結果指標	82.11千円/日		82.25千円/日								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	手賀沼周辺を訪れる観光客や市民の利便性を確保するとともに、レクリエーションによる体力増進の場を提供するための手賀沼周遊レンタサイクル事業は、交流人口の拡大や我孫子の自然を肌で感じられることのできる事業である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる ■市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		<その他の内容>				○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	■①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している □⑤その他		手賀沼周辺にステーションを設置することにより、我孫子市の観光資源である手賀沼周辺を訪れる人にレンタサイクル・ミニSLで自然を楽しんでもらう。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(人)	目標値(b)(人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要
	34,623	36,000	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(人)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
(3) 目標値を実現するために投じた事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
383.96	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	評価コメント					改善策及び展開方向			

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (197), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and a detailed financial breakdown table.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with checkboxes for status and improvement directions.

Final evaluation table with columns for 評価 (Evaluation) and 改善策及び展開方向 (Improvement and expansion directions).

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (199), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for Section 1: 事業の概要 (PLAN). Includes sub-sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for 2018-2021.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, etc.)

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (201), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 28, 29, and 30.

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善案及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充) and a space for comments.

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード 205 課コード 0403 会計種別 一般会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 基本事業 個別事業 我孫子市産業まつり
③事業主体 〇市 ●その他 (産業まつり実行委員会)
⑤事業期間 ~
⑦事業費 (人件費含む) 総事業費 0千円
⑧施策の位置づけ 施策コード 21102 重点プロジェクトへの位置づけ 重点なし
(2) 目的: 商業の活性化を図るため、商工会や商店会などの商業団体が、市民、農業者などと連携しながら行う、地域に密着したイベントなどの活動を支援します。
(3) 事業内容: 市、商工会、我孫子市青壮年会議で「産業まつり実行委員会」を組織し、市内の産業を紹介する企業展示や青空市、アトラクションなどのイベントを開催し、市内産品の消費拡大や今後の産業振興、地域文化の向上発展を図る。
(4) 達成目標 (期待する成果): 達成目標 (期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応: 代替案検討 〇有 ●無

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む)) 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?
(5) 目標設定は適切か?
(6) 事業費削減の工夫をしているか?
(7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

〇現状どおり推進 〇拡充 〇縮小 〇結合 〇休止 〇廃止 〇事業手法見直し 〇その他(事業完了など)
評価コメント 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード	210	課コード	0403	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	消費生活相談事務		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	環境経済部・商業観光課	
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市				
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	1人 (換算人数 0.25人)				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初) 15,599千円 (うち人件費 2,200千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	41402	重点プロジェクトへの位置づけ	重点3	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	消費者トラブルの解決を図るため、関係する団体や機関と連携し、消費者が健康に過ごすための安全・安心な社会生活の実現に向けて、消費生活相談の充実に努めます。			事業目的	国民生活センターや千葉県消費者センター等と連携して、消費者の消費に関するトラブルの早期発見や解決を図る。				
(3) 事業内容	内容	社会情勢や生活環境の変化に伴う消費者相談に対して、国民生活センターや千葉県消費者センターとの連携を強化して、早期発見や解決を図る。			当該年度執行計画	平日及び月2回の土曜日の午前10時～午後5時30分まで、2～3人が常駐する消費生活相談員により、消費生活相談を行い、助言や斡旋を行い消費者被害の未然防止・解決を図る。消費者講座を開催し消費者が自らトラブルに遭わないための情報提供や消費者教育を行う。				
		当該年度活動結果指標	相談受付想定数	単位	件	想定値	1,200		実績値	
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値 (6) 目標値	
当該(開始)年度	受けた相談に対して、解決に導く				直接	消費生活相談解決に向け処理した割合		%	95.6 100	
3年後	同上				直接	同上		%	0 100	
最終(概ね5年後)	同上				直接	同上		%	0 100	
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		非常勤一般職人件費	14,536	非常勤一般職人件費	12,218	非常勤一般職人件費	12,218	非常勤一般職人件費	12,218	
		消費者啓発事業	1,632	消費者啓発事業	1,005	消費者啓発事業	1,005	消費者啓発事業	1,005	
		一般事務費	371	一般事務費	176	一般事務費	176	一般事務費	176	
予算(済)額	合計		16,539	合計		13,399	合計		13,399	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	
	一般財源	16,539		13,399		13,399		13,399		
その他の財源	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他		□特会 □受益 □債務 □基金 □その他		□特会 □受益 □債務 □基金 □その他		□特会 □受益 □債務 □基金 □その他			
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.2		0.25		0.2		0		
	正職員人件費	1,760		2,200		1,760		0		
	嘱託職員報酬額	16,533		12,218		0		0		
	臨時職員賃金額	0		0		0		0		
事業費(予算(済)額+正職員人件費)	18,299		15,599		15,159		13,399			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	16.64千円/件		13千円/件							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	消費者が安全・安心で豊かな消費生活を営むため、必要な知識・情報を提供するとともに、消費者の保護を目的として斡旋を含む消費生活相談を充実させる必要がある。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫		参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 専門の消費生活相談員による業務のため協働できない。						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成			
	95.6	100	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b)×100	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		○要 ○不要
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	<超過理由等>		○要 ○不要
	事業費削減率(%)		<削減の内容>						
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>
	0.64	単位 費用単位 % 10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100			○要 ○不要

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード	212	課コード	0403	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	消費生活展の実施		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	環境経済部・商業観光課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	1人 (換算人数 0.2人)					
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	3,978千円 (うち人件費 1,760千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	41401	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	消費者自らがトラブルを未然に防ぐ知識を身につけられるよう、関係する団体や機関と連携して消費者問題に関する各種講座や消費生活展などを開催し、消費者への啓発を進めるとともに、市内小・中・高等学校で行われている消費者教育の場に積極的な情報提供を行います。			事業目的	私たちの生活が安全で健康的に営めるよう、また、どのように消費環境と関わっているのかなど、様々な事例を通して啓発する。					
(3) 事業内容	内容	平成30年2月3・4日の土・日に、あびこショッピングプラザにおいて、各消費者団体等によるパネル展示や、実験などにより情報提供を行う。			当該年度執行計画	毎月、第三木曜日に消費生活展実行委員会を年度内において11回定期的に開催する。消費生活展開催に向けて、リーフレット・パンフレット・展示パネル・アトラクション・ポスター・チラシ・来場者アンケート・スタンブラリーなどの内容について検討し、開催する。					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標	単位	回	想定値	実績値	
当該(開始)年度	生活展入場者予定者数 800名				直接	入場者数	人		636	680	
3年後	生活展入場者				-	入場者数			0	700	
最終(概ね5年後)	生活展入場者数				-	入場者数			0	700	
(7) 事業実施上の課題と対応	若い世代等、幅広い年代層が来場するためにホームページ等を活用しPRを強化して来場者増を検討する。				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	平成28年度		平成29年度			平成30年度		平成31年度			
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	実績値(千円)	政策	内容	金額(千円)	
	負担金		870	負担金		850		負担金		850	
	嘱託職員人件費		450	嘱託職員人件費		1,193		嘱託職員人件費		1,300	
	一般事務費			一般事務費		175		一般事務費		175	
予算(済)額	合計	1,320	合計	2,218	合計	2,325	合計	2,325			
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0		
	一般財源		1,320		2,218		2,325		2,325		
その他の財源	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0			
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.25	0.2	0.25	0						
	正職員人件費	2,200	1,760	2,200	0						
	嘱託職員報酬額	560	1,193	0	0						
	臨時職員賃金額	0	0	0	0						
事業費(予算(済)額+正職員人件費)	3,520	3,978	4,525	2,325							
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	320千円/回	397.8千円/回									

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	私たちの生活が安全で健康的に営めるよう、また、どのような消費環境と関わっているのかなど、様々な事例を通して啓発していく必要がある。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ●②自治体である市が推進すべきである(理由) ■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ●③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		市が中心となり施策の実現に向けて各団体の協力を得て実施している。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		
	□①自然環境を生かしている ■②生き物と共存している ■③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>		環境問題や手賀沼の浄化を意識し、テーマを決定し、石けん利用推進を行っている。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(人)	目標値(b)(人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成			
	636	680	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(人)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	17.09	単位 費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (1687), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown for fiscal years 28, 29, 30, and 31.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Contains criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード	1812	課コード	0403	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	環境経済部・商業観光課			
	③事業主体	●市 ○その他 ()	④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ■全市						
	⑤事業期間	平成23年度 ~		⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.25人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円	当該(開始)年度	(当初)	13,750千円 (うち人件費 2,200千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	21101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2		基本計画地区別計画への位置づけ	●有 ○無 (計画名) 我孫子市商業活性化ビジョン		
(2) 目的	施策目的・展開方向	地域に密着した商業の活性化を図るため、個店の専門性の強化や我孫子市ふるさと商品の開発などによる特色ある商店づくりや、買い物しやすい環境づくりなど、事業者が市民、農業者などのさまざまな主体と連携しながら、消費者ニーズにあった新たな商業展開が行えるよう支援します。また、我孫子の観光資源をいか			事業目的	市内の目立つ空き店舗への出店を促し、商業の活性化および地元住民の買い物利便性の向上を図る。				
(3) 事業内容	内容	空き店舗の利用促進及び賑わいづくりのため、市内の空き店舗を活用し、出店した事業者に対して、店舗賃料の一部及び改装費の一部を補助する。 ○補助金額 (平成26年度より改正) ・店舗開店のための改装費の2分の1 (上限40万円) ・賃料の2分の1 (上限5万円・交付決定を受けてから1年) 我孫子地区の空き店舗も増えており空き店舗となっている期間が長くなっていることから、平成28年度より我孫子地区 (駅前除く) も補助対象地区とした。			当該年度執行計画	制度の利用促進 (= 空き店舗の解消) に向けてPRを行う。				
		当該年度活動結果指標	補助金の交付件数 (= 空き店舗への出店件数)	単位	件	想定値	10	実績値		
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該(開始)年度	指定区域の空き店舗への出店を促し、地域住民の買い物環境の向上を図る。			直接	補助金の申請件数 (= 空き店舗への出店件数)		件	8	10	
3年後	指定区域の空き店舗への出店を促し、地域住民の買い物環境の向上を図る。			直接	補助金の交付件数 (= 空き店舗への出店件数)		件	0	11	
最終 (概ね5年後)	指定区域の空き店舗への出店を促し、地域住民の買い物環境の向上を図る。			直接	補助金の交付件数 (= 空き店舗への出店件数)		件	0	12	
(7) 事業実施上の課題と対応				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		過年度申請分賃借料補助	3,393	過年度申請分賃借料補助	3,550	過年度申請分賃借料補助	3,550	過年度申請分賃借料補助	3,550	
		当該年度申請分賃借料補助	3,400	当該年度申請分賃借料補助	4,000	当該年度申請分賃借料補助	4,000	当該年度申請分賃借料補助	4,000	
		店舗開店のための改装費補助金 40万円×8件 * : 40万円×3件 (我孫子地区改装費助) * : 135万円 (我孫子地区分賃借料補助)	3,200 1,200 1,350	店舗開店のための改装費補助金	4,000	店舗開店のための改装費補助金	4,000	店舗開店のための改装費補助金	4,000	
予算(済)額	合計	12,543	合計	11,550	合計	11,550	合計	11,550		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	1,275	補助率	0%	0	補助率	0%	0
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0
	一般財源			11,268			11,550			11,550
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.25		0.25		0.25		0.25		
	正職員人件費	2,200		2,200		2,200		2,200		
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0		
	臨時職員賃金額	0		0		0		0		
事業費(予算(済)額+正職員人件費)	14,743		13,750		13,750		13,750			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	1,340.27千円/件		1,375千円/件							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価			事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討	
	地方では中心市街地の空洞化が問題になっている。我孫子市でも空き店舗が目立ち、商店の立地がまばらになっている地区もあり、地域住民のニーズに応えられる商業環境が整っていない状況にある。そのため、空き店舗への出店を促し、地域住民の買い物環境の充実および商業の活性化を図る必要がある。			○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他			□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>				○要 ○不要	
	○②自治体である市が推進すべきである (理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他								
参加・協働の工夫	参加・協働の内容			実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				参加・協働の程度・内容	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 補助事業であり、市民の参加や協働にそぐわない							○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>	
環境への配慮	配慮の視点			実施した具体的な内容				環境への配慮	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし							○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>	
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (件)	目標値 (b) (件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成		
	8	10	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (件) 達成率 (%) (f/b × 100)		<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	□①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
事業費削減率 (%)		<削減の内容>		<超過理由等>					
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	6.74								
	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		
0.07		単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	
		件	10万円						

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善策及び展開方向				

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (1815), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown for fiscal years 28, 29, 30, and 31.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a status legend (e.g., 現状どおり推進, 拡充, etc.)

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (1864), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応, ⑧施行事項, ⑨財源内訳, ⑩人件費等, ⑪単位費用

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (1930), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for overall status and comments.

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード 1968 課コード 0403 会計種別 一般会計 予算の種類 □政策 □経常 ■なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 基本事業 個別事業 布佐地区復興支援事業
③事業主体 ○市 ●その他 ()
⑤事業期間 平成24年度 ~
⑦事業費 (人件費含む) 総事業費 740千円
⑧施策の位置づけ 施策コード 21102 重点プロジェクトへの位置づけ 重点なし
(2) 目的: 商業の活性化を図るため、商工会や商店会などの商業団体が、市民、農業者などと連携しながら行う、地域に密着したイベントなどの活動を支援します。
(3) 事業内容: 東日本大震災で甚大な被害を受けた、我孫子市の東端に位置する「布佐地区」が元気を取り戻すため、応募総数368点の中から投票で選ばれた「ふさだ だしお」の着ぐるみを活用する。
(4) 達成目標 (期待する成果): 達成目標 (期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応: 代替案検討 ○有 ●無

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む)) 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?
(5) 目標設定は適切か?
(6) 事業費削減の工夫をしているか?
(7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (2024), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown for fiscal years 28, 29, 30, and 31.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a progress status legend and a space for comments and improvement strategies.

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード	2026	課コード	0403	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	あびこカッパまつり		実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	環境経済部・商業観光課		
	③事業主体	○市 ●その他（あびこカッパまつり実行委員会）			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	3人（換算人数）		0.3人			
	⑦事業費（人件費含む）	総事業費	0千円		当該（開始）年度	（当初）	3,120千円（うち人件費 2,640千円）		（変更後）	千円（うち人件費 千円）	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	21201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ○無		部門別計画への位置づけ	（計画名）	
(2) 目的	施策目的・展開方向	商業や農業などの地域産業の活性化を図るため、豊かな自然や農地、歴史・文化など既存の観光資源に加え、新たな観光資源の掘り起こしを行い、それらを積極的に活用していきます。また、我孫子市最大の観光資源である手賀沼周辺では、観光客をさらに呼び込み、もてな環境づくりに取り組み、交流人口の拡大に努め、我孫子駅南口ロータリー、駅前通り、公園坂通りを河童音頭を踊りながら移動する河童音頭大行進を中心に、市内の学校や団体、バンド、ダンスチームなどの出演によるステージイベントなどの盛りだくさんのイベントを実施することにより来客者を増やし交流人口の拡大を図る。また、参加型のイベントや子どもハローワークなど事業者との交流を図るイベントを実施し地元愛を育む。市内事業者による露店の出店により商業の活性化へと繋げる。			事業目的	手賀沼とその周辺の自然環境を活用したイベントを実施し、地域への市内外からの交流人口の拡大と地元事業者の活性化を図る。					
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	実行委員会の実施（11回） 8月にあびこカッパまつりの開催予定					
(4) 達成目標（期待する成果）	達成目標（期待する成果）				指標種類	指標	単位	回	想定値	7	
当該（開始）年度	我孫子地区への交流人口の拡大				直接	来場者数	人		15,000	16,500	
3年後	我孫子地区への交流人口の拡大				直接	来場者数	人		0	19,500	
最終（概ね5年後）	我孫子地区への交流人口の拡大				直接	来場者数	人		0	22,500	
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ○無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			あびこカッパまつり負担金	480		あびこカッパまつり負担金	480		あびこカッパまつり負担金	480	
		予算(済)額	合計	480	合計	480	合計	480	合計	480	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0		
	一般財源		480		480		480		480		
	その他の財源	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.35		0.3		0.35		0.35			
	正職員人件費	3,080		2,640		3,080		3,080			
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0			
	臨時職員賃金額	0		0		0		0			
	事業費(予算(済)額+正職員人件費)	3,560		3,120		3,560		3,560			
(11) 単位費用	（事業費/活動結果指標）	508.57千円/回		445.71千円/回							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価（評価結果に応じ、改善案検討（拡充も含む））				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？（事業の必要性）	平成20年に共催事業として開始し、平成22、23、24年は後援事業として公募補助金の交付を受けて開催されてきたが、事業の規模が大きくなって我孫子市を代表するイベントとして定着してきており交流人口の拡大を図るのに効果的な事業である一方、交通規制など事前の企画・運営での検討事項が増え実行委員会の負担も多くなってきているため、継続していくには市が共催していくことが必要である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？（市実施の必要性）	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない（理由） □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容（又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容）		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (人)	目標値(b) (人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	15,000	16,500	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値（と現況値の差）と同等の水準である		実績値(f) (人)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	実施予定の対策	実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
		3,120	440	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託			<想定どおり削減できなかった原因>		
		事業費削減率(%)		<削減の内容>	<超過理由等>				
		12.36							
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？（目標対費用）	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	528.85	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		
		人	10万円						

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	評価コメント				改善策及び展開方向				

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (2198), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, (8) 施行事項, (9) 財源内訳, (10) 人件費等, (11) 単位費用.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for (1) 事業が今必要である理由, (2) 市が実施する必要性, (3) 参加・協働の工夫, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定は適切か?, (6) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a row for 現状どおり推進 and a row for 評価コメント.